

研究タイトル:

## 再話がりーディング理解に及ぼす影響

Name	伊東 賢 / ITO Satoshi	E-mail	sito@gm.ibaraki-ct.ac.jp
Status	講師		
Affiliations 所属学会・協会	全国英語教育学会、関東甲信越英語教育学会、筑波英語教育学会、言語文化学会		
Keywords	英語教育学、リーディング、再話 (retelling)		
Technical Support Skills 技術相談・提供可能技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		
Message to the Industry 産業界へのメッセージ			



### Research Contents

再話は「ストーリーを読んだ後に原稿を見ない状態でそのストーリーの内容を知らない人に語る活動」と定義されています(卯城他, 2009)。平成30年告示の学習指導要領外国語編では、依然として「話すこと」及び「聞くこと」などの言語活動が適切に行われていない現状が指摘されていますが、再話を授業に導入することにより、読解した内容を「話す」ことで英語のスピーキング能力が育成され、また再話される内容を「聞く」ことで英語のリスニング能力の育成にもつながると考えられます。

このように、英語のオーラル面での能力育成に効果が期待される再話ですが、読解した内容を再話することにより、理解が深まるという結果も報告されています(Kai, 2008)。高専赴任前に20年間、茨城県の教諭として、高校と中等教育学校に勤務してまいりましたが、実際に授業で再話を取り入れるようになってから、再話という活動に興味を持つようになりました。このたびの高専赴任を機に、少しずつではありますが、文献調査を行い、研究を進めています。

#### 参考文献

- Kai, A. (2008). The effects of retelling on narrative comprehension: Focusing on learners' L2 proficiency and the importance of text information. ARELE, 19, 21-30. doi:10.20581/arele.19.0\_21
- 卯城祐司・甲斐あかり・小泉利恵・清水遥・清水真紀・中川知佳子・星野由子 (2009). 『英語リーディングの科学―「読めたつもり」の謎を解く』. 研究社.

### Available Facilities and Equipment
